

## 法学部 2 年次専門科目試験受験予定者へ

2 月 1 日（火）から法学部 2 年次専門科目専門試験が始まります。

定期試験の情報については前期課程の HP（1, 2 年生向けのお知らせ「【試験】2021 年度 A セメスター（A1・A2 ターム）専門科目試験について」の法学部の項目または法学部 HP から確認すること。

前期課程 HP：<https://www.c.u-tokyo.ac.jp/zenki/>

法学部 HP：<http://www.j.u-tokyo.ac.jp/students/undergraduate/exam/>

特に以下の点に留意すること。

### 1. 答案用紙の学部、類、学生証番号について [【記入例】](#) [【学生証番号対照表】](#)

○法学部内定者：学部は「法学部」、法学部の学生証番号（0122 から始まる 8 桁の数字）、UTAS で登録した類を記入すること。対照表を確認し、正しい学生証番号を記入すること。

※毎年、学生証番号の誤りが多発しています！

○他学部内定者：学部は「教養学部」、類は空欄、学生証番号は前期課程の学生証番号を記入すること。

### 2. 試験問題について

前日の正午ごろに UTAS の掲示板「レポート・試験情報」に当日のウェビナー等と併せてパスワード付きの問題を掲載する。掲示内容についてはメール配信も行うが、試験問題のダウンロードは UTAS にログインして行うこと。パスワードは試験開始時に通知する。

### 3. 解答方式について

科目ごとに手書き方式、PC 利用方式と分かれているので、受験する科目の方式を確認し、手書き方式、PC 利用方式の場合はそれぞれ答案用紙をダウンロード、印刷等を行い、事前に用意しておくこと。手書き方式の場合は書き損じたときに備えて予備も用意しておくこと。

誤った答案を提出した場合、提出時間終了後に差替等はできないので、正しい答案を提出しているか確認すること。

また、手書き方式の場合、使用できる筆記具はペンまたは万年筆とする。インクが消しゴム等で消えるものは使用できない。PC 利用方式では Word のレイアウトは変更しないこと。

#### 4. ウェビナーについて

手書き方式、PC 利用方式は Zoom のウェビナーを使用して試験を行うので、Zoom にログインできるか事前に確認しておくこと。ログインは SSO を使用して、UTokyo Account (10 桁の共通 ID@utac.u-tokyo.ac.jp) で行うこと。

試験の流れの参考として 1 月 12 日 (水) に実施した試行テストの録画を公開しているので、参照しておくこと。[【オンライン筆記試験の試行テストの録画について】](#)

#### 5. Google フォームについて [【答案のアップロードについて】](#)

試験開始前の本人確認用データの提出、試験終了後の答案および本人確認用データ提出には Google フォームを使用する。提出には ECCS クラウドメールアカウント (任意の英数字・記号@g.ecc.u-tokyo.ac.jp) が必要となる。データの提出を予定している端末からログインできるかどうかを事前に確認しておくこと。

#### 6. 提出するデータのファイル形式について [【答案のアップロードについて】](#)

定期試験の受験にあたり、試験開始前、終了後に以下の写真を撮影する必要がある。

##### **試験開始前 (本人確認)**

- ・本人の顔写真 (手書き・PC)
- ・太枠内の必要事項を記入した解答前の答案と学生証の写真 (手書き・PC)  
スキャンでも可

※これらは終了後にも提出する必要がある。

##### **試験終了後 (答案提出)**

- ・答案用紙の写真 (手書きのみ) スキャンでも可

※1 枚ずつ計 3 枚分 (白紙答案含) 撮影すること。

※なお、写真のファイル形式は JPEG 形式 (.jpg、.jpeg)、スキャンした場合は PDF 形式 (.pdf) とする。写真の HEIF 形式 (.heic) は表示されない可能性があるため使用しない。撮影を予定している端末で撮影した場合、どのような形式で保存されるか事前に確認しておくこと。

#### 7. 時間割について [【時間表】](#)

通常授業と開始時間が異なる (午前実施は 10:00～、午後実施は 14:00～) ので、試験時間割を確認すること。

試験のウェビナーは開始 30 分前から開始する。試験開始前のアナウンスは試験開始 15 分前から実施する。